

# ☞明星【白川小だより】☜

学校HPへ  
QRコードで  
検索を！！



令和2年11月10日発行

第 39 号

文責：三谷



『であい、ふれあい、そして未来へ』～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～

## <収穫したもち米で収穫の喜びを：もちつき集会>←1月21日(木)

例年、保護者の皆さんにご協力いただき、子どもたちがお世話になっている地域の方をお招きしてもちつき集会を行っています。今年「新型コロナウイルス感染症」予防のため、残念ですが、子どもたちだけで調理実習として平日に行います。地域の方へのお礼は、別途、白川っ子集会で地域の方をお招きして行う予定をしていますので、ご理解・ご知願をお願いします。したがって、当初予定していました土曜授業(1月16日)はありません。また、土曜授業の振替休業日(1月18日)は授業となります。

それぞれの目的は【もちつき集会】

- 子どもたちが作ったもち米を使って餅を搗いて、収穫の喜びを味わう
- 餅つきの準備から片付けまで行うことで、子どもたちに協力してやり遂げる充実感を味わう

### 【白川っ子集会】

- お世話になっている地域の方々に感謝の気持ちを表す。

### □もちつき集会の内容

子どもたちは学年別にもちつき体験をします。(体験をしない時間は授業)  
出来立てのお餅は、給食の時間に食べます。

### □白川っ子集会の内容(予定)

地域の方をお招きして、子どもたちから感謝状を渡すとともに、学習の発表で感謝の意を表します。(予定)



## <みんなで歩きました：全校遠足>←11月6日(金)

今年の遠足は、全校で虚空蔵さんへ行ってきました。学校からなかよし班で整列して歩いて向かいました。往路はもちろん登り坂(勾配約15%:明星 第31号参照ください)で一生懸命に歩いて虚空蔵さんへ向かいました。高学年の子どもたちが列の前後に入り、低学年の子どもを見ながら仲良く班行動をしている姿も見受けられ、和やかな光景でした。到着後、なかよし班遊び、秋みつけ、昼食をとり過ごしました。帰りはお世話になった地域の方にあいさつをして学校へ戻りました。

また、廣森 繁さんをはじめ地域の方には樹木の整備等お世話になりました。ありがとうございました。



上白木經由虚空蔵さんへ



虚空蔵さんからの眺望



急勾配の道のり



お弁当 Time

=白川小コラム= 「国分寺」って??

寺伝によれば、聖武天皇天平十五年(743)、癸末の春、僧行基により開山されたと伝えられ、聖武天皇の勅願所にして、一国無双の霊場であったと記す一片の略縁起が残されています。その後、弘仁六年(815)乙未の3月13日、弘法大師42歳の時、当山に於いて虚空蔵菩薩求聞持法を修せられると、明星光を放ち、柏の大樹に入りました。大師はこの霊樹を以て、虚空蔵菩薩を刻み本尊となし、また柏の字を分け、里を白木と名付け、山を明星と号して中興開山なされたと伝えました。戦国時代、江州観音寺城主の大角氏、日野城主蒲生氏等の安楽越数度の討入り時、兵災に遭い堂宇、古書など焼亡し、当山も次第に衰退していきました。弘法大師中興以来、数度の災禍に見舞われ、大正年間にも火災により本堂、庫裡を焼失したが、その都度信者、有志の浄縁をもって伽藍復興し今日に至っています。本尊虚空蔵菩薩の霊験あらたかと、今も13年目の未の年に開帳供養が営まれています。毎年4月13日(旧暦3月13日)の縁日には参詣者があります。

<日曜参観(兼小規模特認校フリー参観)>←11月8日(日)

前日までの雨とは違って、秋晴れに恵まれた日曜日、日曜参観(兼 第2回小規模特認校フリー参観)が行われました。

1・2・5限目は、授業で、行事に制約がある中、多くのお家の方に参観していただきました。子どもたちも励みになったと思います。いかがだったでしょうか?お家で様子についてお話ししていただけたらと思います。

3限目は、前期児童会役員さんのあいさつと表彰伝達、音楽の授業のひとつとして、発表会が体育館でありました。感染症拡大防止の観点から市小中音楽会が、自粛となり子どもたちの日頃の練習の成果をお家の方の前で披露しました。

4限目は、ピンクシャツデーの取り組み、学校運営協議会事務局の明石さんから「福祉」をテーマに認知症についてのお話がありました。

当日は、第1回同様、制約を設けさせていただきましたが、たくさんの保護者の方に参観していただきました。ご不便をおかけしました。ありがとうございました。



1・2年発表



3・4年発表



福祉のお話



ピンクシャツデーの取り組み



5・6年発表